

マチアイデワイワイ

10/1 Wed. - 22 Wed.
@ 11:00-20:00

JR 高輪ゲートウェイ駅 イベントスペース



(南改札外券売機横)

カクワチ
オマチヒ

岡山県備前5つの酒蔵が大集結!!

10/11 Sat. - 13 Mon.
@ 11:00-18:00

JR高輪ゲートウェイ駅改札外
(南・北改札間通路)

ヨツテケビ
ゼゼン!

岡山県備前地イイモノウマイモノが大集結!!

話題のスポット、高輪ゲートウェイ駅に、岡山の備前地域のアレヤコレヤが大集結!
駅に併設されたイベントスペース「マチアイ」には、備前地域を代表する「雄町の地酒」の角打ちスペースが登場!雄町のお酒、アレコレ500円~!特別な銘柄は備前焼で楽しめる!
改札出てすぐのマルシェスペースでは三日間限定、備前地域のイイモノ集めたマルシェ、「ヨツテケビゼン」を開催!備前のイマをお楽しみください!

岡山県備前エリアとは

岡山県南東部、特に岡山市、備前市、瀬戸内市、玉野市、和気町、赤磐市、吉備中央町などを指します。このエリアには、岡山県を代表する観光スポットである「備前焼の里」や「日本最古の庶民の学校」で知られる旧閑谷学校、瀬戸内海に面した日生諸島など、伝統文化や豊かな自然、おいしい海の幸や山の幸が楽しめる多様な魅力があります。



カクウチ オマチ

岡山県備前5つの酒蔵を紹介

板野酒造場 *****



板野酒造場は昭和9年創業。岡山市の西、備前一宮・万葉集でも「きびの旨酒」と歌われた、「きびの國の中心地」に酒蔵があります。

地域密着の酒蔵イベントなども開催し、お客様との絆を大切に「まごころ」をテーマに、大きな蔵ではなかなか出せない個性的な地酒の味を守っています。酒造りの生モト製造技術を応用した甘酒ヨーグルトの製造などユニークな商品にも挑戦しています。

利守酒造 *****



一時は日本を席巻しながら、栽培が困難で減少の一途をたどった雄町米。利守酒造の4代目が「地の米・地の水・地の気候風土」この三拍子がそろって初めて本当の「地」酒が造れると考え、昭和40年代の後半に復活させました。ワインで言うボルドーの「シャトー」のように、原料すべてを自社で育てる「米作りから酒造りまでを一貫」する蔵を目指しています。

室町酒造 *****



元禄元年(1688年)頃、備前の天領・赤磐地方の大庄屋、花房家が、余剰米を使った酒造りを開始しました。明治時代に東京都日本橋・室町にある三越百科の手印(プライベートブランド)として生まれた銘酒「室町」が、酒蔵の名前の由来になります。周り回って、やはり「雄町米」、「世の中にはすごいお酒を造る蔵元が沢山有る。」「いくら勝負しても所詮二番煎じどころか、三番煎じ。」そこで、一般的に使用されている山田錦は使わないで、地元雄町米での酒造りにこだわり、酒造りを続けています。

カクウチメニュー

カクウチ利守酒造: 赤磐雄町大吟醸

室町酒造: 純米吟醸 備前幻

宮下酒造: 極聖 特別純米高島雄町

板野酒造場: きびの吟風 雄町米 純米酒

板野酒造本店: 二面 雄町大吟醸 生酛造

その他、日本酒を使った梅酒やリキュールもございます。

板野酒造本店 *****



おいしい日本酒は粒の大きいおいしい米から生まれます。「雄町」は現存する酒造好適米の中で唯一の混じりけのない原種で、山田錦や五百万石など有名酒米のルーツとなった米です。栽培が難しく収穫量が少ないとからかつては「幻の酒米」と呼ばれていました。水の豊かな岡山の中でも、酒蔵のそばを流れる足守川の伏流水は、美しい青色をしています。雄町米と足守川の伏流水を、明治3年の創業以来使い続けています。

宮下酒造 *****



1915年に岡山県南で創業した後、より良い水を求めて1967年に岡山三大河川の1つである旭川のほとりの現在地(岡山市西川原)へ蔵を移転し今に至ります。旭川の伏流水を地下100メートルからみ上げて仕込み水に使っており、酒造環境は非常に恵まれています。代表銘柄、「極聖(きわみひじり)」は、甘口が主流の岡山にあって、辛口を身上とする酒として1974年から醸してまいりました。新酒鑑評会での金賞受賞歴多数。



カワズスリューイング

2022年に誕生した醸造所&パブ。

自社醸造のクラフトビール、代表作「ハイツチアーズ!!」は国際審査会で金賞を獲得し、岡山の水と自然を活かした清らかな味わい。料理とのペアリングを大切にしています。

三石耐火煉瓦

明治25年創業の老舗耐火レンガメーカー。

地域資源を活かした挑戦としてクラフトビール「PEACE BIZEN」を開発。備前オリーブ由來の野生酵母を使い、力強く香ばしい一杯を生み出しています。

会場アクセス

JR高輪ゲートウェイ駅、南改札すぐ横。

